



インターネットの有害サイトから子どもを守ろう!

インターネットの普及により、子どもたちにとってさまざまな情報が簡単に手に入る時代となりました。インターネットはとても便利なものではありませんが、その一方で有害な情報も多く存在し、事件やトラブルに巻き込まれるなど、さまざまな危険がたくさんあります。親として、そして家族として、インターネットの有害サイト（アダルト・出会い系・暴力・犯罪・毒物薬物などの情報）と呼ばれる情報から、子どもたちを守る方法はあるのでしょうか？

フィルタリングソフトを使ってみよう!!

フィルタリングソフトとは、有害サイトを子どもたちに見せないように規制をかけるソフトのことです。有害と思われる情報でも、その発信者の表現の自由を奪うことになるので、ホームページの公開をやめさせることはできないため、情報を受ける側（閲覧者）が有害な情報に規制をかけ、閲覧を拒否しなければなりません。

フィルタリングソフトには、フィルタリングをする専用のソフトやウイルス駆除ソフトの中に一つの機能として含まれているものがあります。また、プロバイダーが提供しているサービスもあります。

しかし、このようなフィルタリングソフトを使っても、残念ながらすべての有害サイトを完全に遮断することはできません。ここで大切なのは親・家族が子どもたちは何をしているのか理解をし、子どもたちに利用のルールやマナーを教えていくことが大事なことといえます。

フィルタリングソフトについては、(財)インターネット協会 (<http://www.iajapan.org/rating/>) に詳しく説明されています。

ご利用ください 市民ITセンター

パソコン講座がないときには、気軽にインターネットをご利用ください。
なお、ITルームの使用スケジュールについては、市ホームページから確認できます。
ところ：セラトピア土岐・2階
利用時間：午前10時～午後5時

写真募集!

このコーナーでは、現在と比べることができる昔の風景などの写真を募集します。撮影した年代が分かる写真をお持ちの方は、ぜひご連絡ください。(広報広聴係・内線186)

昭和47年

下石市街地から駄知方面に向かう線路。奥では、下石跨道橋の建設が進められています。



現在



線路跡地は、サイクリングロードとなり、散策やジョギングに多くの方が利用しています。



ときの流れ

写真で比べる昔と今

第8回

駄知線